

# 第2次かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シート

平成25年（2013年）9月

門真市市民部人権政策課

基本目標①：誰もが認め合い、共感できる男女共同参画を進めましょう

方針	施策	施策の内容 (項目)	市の取り組み	平成24年度の 事業目標	平成24年度の ①推進状況 ②評価 ③改善点	平成25年度 の事業目標	審議会の意見	担当課
1 男女共同参画の意識向上	1 身近な問題として、市民に理解と共感を広げる	広報紙などの媒体を通じた啓発の推進	あらゆる年代や立場の人が男女共同参画への理解を深めるため、広報紙などの媒体を通じて啓発を進めます	門真市男女共同参画推進条例や第2次かどま男女共同参画プランの周知	①市のホームページに「第2次プラン」と「条例」を掲載、また、男女研究講座等で講座参加者等に周知啓発を行った  ②「第2次プラン」と「条例」がホームページにより市民の方に見えるようになり啓発効果が向上した  ③ホームページでは市内全戸に届かないため「広報かどま」により公共機関で閲覧可能と周知する	門真市男女共同参画推進条例や第2次かどま男女共同参画プランの周知に努めるとともに、各課の24年度推進状況及び25年度事業目標並びに審議会意見を付し、ホームページで公表する	「第2次プラン」と「条例」がホームページにアップされていることは評価できるが、市民の閲覧機会を増加させる工夫がさらに望まれる	人権政策課
		男女共同参画に関する認識を深める機会の充実	講座などを開催し、男女共同参画に関する認識を深める機会の充実に努めます	男女共同参画研究講座の実施	①男女共同参画週間である6月23～29日の間に三日間連続講座を実施し、市民と職員延べ84人の参加があった  ②昨年度は第2次プランができた初年度であるため、原点に戻った内容で講演会を実施できた  ③参加者が平成22年度161人と比較し半数ほど減少しているため講座の参加者を増やすための工夫をする必要がある	男女共同参画研究講座を実施し、24年度より講座の参加者が増加するよう周知し、男女共同参画に関する認識を深める機会の充実に努める	参加者数を増加させるために、どのような工夫が考えられるのかを具体的に検討する必要がある。「研究講座」という名称は、少し敷居が高いように思える	人権政策課
		人権尊重意識を高める機会の充実	講座などを開催し、人権尊重意識を高める機会の充実に努めます。また、性的マイノリティや性の多様性も含め、人権尊重意識を高めるための機会の確保とその内容の充実に努めます	門真市人権講座「ともに生きる」を年内6回の開催	①様々な人権に関するテーマで講演会を開催し、参加者数は延べ171人であった  ②目標どおり年内6回の開催目標を達成できた  ③開催時期の精査を行い、年度内で設定されている月間や週間に合わせる方法、例えば「憲法週間」に講座を開催することで講座の開催目的が明確になり、参加者にわかりやすい講座を開催することができ受講者増を目指す	人権講座の開催時期や時間帯の精査を行い、24年度より参加者が増加するような工夫を加え、憲法週間、平和事業、人権週間等さまざまなテーマを提供し人権尊重意識を高める講座になるよう努める	開催時期、開催曜日、時間帯などの工夫をして、参加者数を増加させていたきたい	人権政策課

		男女等の人権を尊重した表現の推進	広報紙やチラシ、パンフレットなどの媒体において、男女等の人権を尊重した表現の推進に努めます	広報誌やチラシ等に男女の人権尊重の視点から、適切な表現を使用するよう努めていく	①北河内人権啓発推進協議会と連携し、啓発冊子「表現ハンドブック考えてみませんかよりよい表現～人権尊重のために～」を発行し、門真市内では市内公共施設にて800部配布した ②門真市内だけではなく北河内7市で連携し啓発冊子を配布できた ③より多くの市民に行き渡るよう配布する	広報誌やチラシ、パンフレット等に男女の人権尊重の視点から、適切な表現を使用するよう努めるとともに、庁内各課が行う男女の表現行為が適切に運用されているか必要な配慮を行う	寝屋川市のように、「表現ハンドブック考えてみませんかよりよい表現～人権尊重のために～」をPDFファイルにして、市のホームページに掲載してはどうか	人権政策課
2	地域団体、企業など一体となった啓発を進める	地域団体、企業などに対する働きかけ	地域団体や企業などに対し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みが推進されるように、働きかけます	固定的性別役割分担意識に基づく慣行の見直しについて啓発していく	①門真市企業人権推進連絡会、大阪企業人権協議会と連携し啓発パンフレットの配布や啓発講座の情報提供を進めた ②パンフレットの配布や啓発講座への情報提供は年間を通じておおむね達成できた ③講座の参加者は延べ人数29名であったため、さらに参加者を増加させる必要がある。また門真市企業人権推進連絡会の会員企業以外への周知も必要	門真市企業人権推進連絡会、大阪企業人権協議会、地域団体等との連携を密にし、男女が対等な立場で活躍できるよう啓発を進める	講座の周知はもちろんであるが、参加者数を増加させるさらなる工夫が求められる	人権政策課
3	男女共同参画に関する情報を収集し、提供する	大阪府等関係機関との連携による男女共同参画に関する情報の収集と提供	あらゆる場面で男女共同参画の意識が醸成されるよう、大阪府等関係機関と連携し、情報の収集や提供に努めます	国や大阪府などにおける、男女共同参画に関する調査結果などを市民の方に提供していく	①内閣府発行の月刊総合情報誌「共同参画」や平成24年版「ひとりひとりが幸せな社会のために」の統計情報誌を人権政策課の啓発コーナーで提供した ②情報誌の内容は、男女共同参画全般にわたる説明や、生き活きと活躍する女性の紹介があり高評を得た ③情報誌の部数が少ないが市内公共施設に提供する必要がある	国や大阪府等関係機関との連携により、男女共同参画に関する情報を収集に努め市民の方に提供していく	内閣府男女共同参画局のサイトをリンクして、月刊総合情報誌「共同参画」を市のホームページから読みに行けるようにできないか	人権政策課

		メディアを活用した男女共同参画の推進	メディアの発信する内容を主体的に選択し、読み解き、活用できる能力の向上を図るため、関係課や大阪府等関係機関などと連携した取り組みを進めます	国や大阪府などにおける、男女共同参画に関する調査結果などを市民に提供していく	①大阪府発行の人権情報ガイド「ゆまにてなにわ」を人権政策課の啓発コーナーで提供した ②情報誌の内容は、同和問題、女性、障がい者、高齢者、子ども等に関する人権問題全般にわたる解説が紹介されており人権情報ガイドとして高評を得た ③情報誌の部数が少ないが市内公共施設に提供する必要がある	内閣府が発信する、共同参画に関する情報誌「共同参画」の部数を増やしたうえで市内公共施設に提供していく	大阪府のサイトをリンクして、人権情報ガイド「ゆまにて」を市のホームページから読みに行けるようにできないか	人権政策課	
2	1	多様な選択を可能にする教育・学習の推進	保育所・幼稚園・学校などにおいて、男女共同参画意識を育む	保育所において、男女共同参画と一人ひとりの個性の尊重を基本とする保育を進めます	保育所保育指針に基づく子どもの個性を尊重した保育の実施	①一人ひとりの個性を尊重し、性別にとらわれず、個性を伸ばし能力を発揮できる環境づくりを各クラスで展開した ②園生活や遊びを通じ、男女がともに遊び、学ぶ中で個性を尊重する意識づくりが図られた ③今後も子どもへの言葉かけなどにおいて、性的役割分担意識をもたらないよう、子どもの心の育成に配慮していく	保育所保育指針に基づく子どもの個性を尊重した保育の実施	幼児の段階からジェンダー・バイアスをかけないように組織的に取り組むことが重要である	子ども課
			保育所職員研修の充実	保育所職員に対し、男女共同参画の視点に立った保育が進められるよう、研修を充実します	保育所職員に対する男女共同参画の視点に立った保育を推進するための研修への参加を促進	①保育所職員への男女平等意識の浸透のため、各種研修の実施、参加を図った ②全員の参加は困難であったが、研修参加者から職員に研修内容を報告することなどにより周知を図ることができた ③今後も引き続き、研修への参加促進を図る	保育所職員に対する男女共同参画の視点に立った保育を推進するための研修への参加を促進	研修は非常に重要であるので、単年度に全員参加が難しくても、複数年度内には必ず全員が研修を受ける体制を整備することが望ましい	子ども課
			男女共同参画意識を育む教育の推進	幼稚園や学校において、男女共同参画と一人ひとりの個性の尊重を基本とする教育を進めます。また、性別にとらわれず、男女が主体的な選択を可能にするための個性や能力を尊重した進路・生徒指導を進めます	男女共同参画と一人ひとりの個性の尊重を基本とした教育を推進するため、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	①男女平等教育推進委員会で、情報共有や意見交流を行った。各校の取り組みをこの会議で紹介し合い、情報交換も行った ②性別にとらわれず、自分らしく生きることや個性を大切にしたい取り組みが進んだ ③幼小中の一貫教育における校種間の連携のもと取り組みを進めていくこと	男女共同参画と一人一人の個性の尊重を基本とした教育を推進するため、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	教育機関の果たす役割は非常に大きいので、今後も継続して積極的に取り組んでほしい	学校教育課

幼稚園・学校教職員研修の充実	幼稚園・学校教職員に対し、男女共同参画の視点に立った教育が進められるよう、研修を充実します	男女平等教育推進委員会を中心に教職員研修の実施を行う。	①男女平等教育推進委員会や教職員研修で、講演会・実践報告会を行った ②各校の実践や情報を共有することにより、教職員の意識が高まった ③より実践的な授業や取組を各校園に広げること	男女平等教育推進委員会を中心に教職員研修の実施を行う	実践報告会などによる各校園間の情報共有は重要であるので、今後も継続してほしい	学校教育課
キャリア教育の推進	子どもたちが将来の夢や希望をしっかりと描き、学ぶことや働くことへの意欲や目的をより確かなものにするために、引き続き中学校で行われる職場体験学習をより充実させるとともに、各中学校区においては、小・中学校の一貫した系統的なカリキュラムによるキャリア教育を研究し、実践を進めます	一貫教育課程研究委員会等で、小・中学校における系統的なカリキュラムによるキャリア教育についての研究を進める	①各中学校区において、職場体験学習を行い、学ぶこと・働くことに意欲や目的を持てるような体験学習を行った ②各校区一貫教育推進協議会が中心となり、キャリア教育も含めた保・幼・小・中での系統的なカリキュラムづくりが進んだ ③実践の積み重ねが今後とも必要である	一貫教育課程研究委員会等で、保・幼・小・中学校における系統的なカリキュラムによるキャリア教育についての研究を進める	実践の積み重ねとカリキュラムの系統性に関する研究を継続して行うとともに、それを市民に積極的に広報することが望まれる	学校教育課
保護者に対する男女共同参画社会の啓発の推進	保育所や幼稚園、学校などにおける男女共同参画や子どもにとっての男女共同参画などについて、PTA活動の中で理解を深められるよう啓発するとともに、男女共同参画の視点に立った保護者会活動などへの働きかけを進めます。また、男女共同参画の視点に立った家庭教育の重要性について、啓発を進めます	懇談や保護者会活動の場など、あらゆる機会を通じ、保護者の男女共同参画に向けた啓発を推進	①懇談や保護者会活動、子どもに関する相談を通じて、保護者の男女共同参画に向けた啓発を推進した ②親子行事への参加、送迎、家庭が抱える問題への対応などにおいて男女共同参画の意識が進み、特に父親の意識が変わりつつあることが実感されるようになってきた ③保護者全体に理解が進むよう今後も、園と家庭が連絡を密にする中で、あらゆる機会をとらえ、保護者への啓発に努めていく	懇談や保護者会活動の場など、あらゆる機会を通じ、保護者の男女共同参画に向けた啓発を推進する	父親の意識が変わりつつあることが実感できることであるが、父親の変化の事例を保護者の啓発に活用できないか	子ども課

	保護者に対する男女共同参画社会の啓発の推進	保育所や幼稚園、学校などにおける男女共同参画や子どもにとっての男女共同参画などについて、PTA活動の中で理解を深められるよう啓発するとともに、男女共同参画の視点に立った保護者会活動などへの働きかけを進めます。また、男女共同参画の視点に立った家庭教育の重要性について、啓発を進めます	男女共同参画の視点に立ったPTA活動の実施に向け、環境の醸成に努める。また、男女共同参画の視点に立った家庭教育の重要性について啓発が進むよう、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	①幼稚園、学校などにおける男女共同参画や子どもにとっての男女共同参画などについて、PTA活動の中で理解を深められるよう啓発した ②男女共同参画の視点に立った家庭教育の重要性についての啓発が進むよう、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行うことができた ③より一層、取り組みを進めること	男女共同参画の視点に立ったPTA活動の実施に向け、環境の醸成に努める。また、男女共同参画の視点に立った家庭教育の重要性についての啓発が進むよう、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	継続して取り組んでいただきたい	学校教育課
2	男女共同参画を進める多様な学習機会を提供する	男女が個性と能力を發揮できるように、意識啓発を行うとともに、能力開発や技術の向上のための講座など学習機会の提供の充実に努めます	女性セミナーを開催していく	①女性が自信を持って社会に進出できるよう、ヨガやアンチエイジングについて、講座を行った ②参加者からは好評であり、次回も参加したいとの声があった ③能力開発、技術の向上の視点でセミナーを開催する	能力開発や技術の向上のための講座など学習機会の提供に努める	参加者からの要望も参考にし、多様な学習機会を提供していただきたい	地域教育文化課
	男性の家庭生活や地域活動への参加を促進する機会の充実	子育て期の父親のみならず、退職後の男性などが子育てや介護、料理などが必要になったときにも困らないように、知識や技術習得のための教室を開催します	家庭教育学級を開催していく。親子料理教室、お父さんの料理教室、60才以上のパソコン教室等の行事で男性の参加増を図る	①家庭教育学級として、親子料理教室、お父さんの料理教室、60才以上のパソコン教室を開催した。親子料理教室については、男性の参加はなかったが、60才以上のパソコン教室には男性の参加者があった ②参加者からは好評であり、次回も参加したいとの声があった ③男性のさらなる参加増を図る	家庭教育学級として親子料理教室を開催し、男性の参加を促す。また、お父さんの料理教室、60才以上のパソコン教室等については、男性のさらなる参加増を図る	親子料理教室に男性の参加がなかったことは残念である。開催日程に問題がなかったのか再検討されて、母子・父子料理教室になることを望む。父親のためだけでなく、子どものためでもあると考える	地域教育文化課

3の女性根性絶に対するあらゆる暴力	1 暴力を許さない社会をつくるための啓発を進める	市民に対するDVやセクシュアル・ハラスメントなどの啓発の推進	市民に対し、DVやセクシュアル・ハラスメントなど、男女間等における暴力をなくすため、啓発を進めます。また、売買取春やストーカーなど女性の人権を侵害する行為について、認識を高めるための啓発を進めます	DV相談に関する知識を深めるため、府内市町村のDV担当者会議などで情報交換を進める	①中北河内10市で構成された「中北河内ブロック男女共同参画施策担当者会議」にて情報交換ができた ②会議では大阪府の職員も参加しており、府の指導や府内の市町村の現状等の情報提供があり、情報の活用ができています ③大阪府、市町村等の関係機関と情報交換や共有を行う会議の回数増を図る必要がある	男女共同参画週間研究講座でDVやセクシュアル・ハラスメントのテーマで啓発を行うとともに、女性に対する暴力をなくす運動ポスターを掲示し啓発を進める	問題解決のためにも府・近隣市町村との連携は必要であると考えられる。さらなる情報の共有・活用を望む	人権政策課
		企業に対するセクシュアル・ハラスメントなどの啓発の推進	企業に対し、職場におけるセクシュアル・ハラスメントに対する理解と認識を深めるための啓発を進めます	「職場における嫌がらせ」、ハラスメントが労働者の人格などを侵害する人権問題を労働問題としてパンフレットなどを提供し、企業内での啓発活動に取り組む	①門真市企業人権推進連絡会、大阪企業人権協議会と連携し啓発パンフレットの配布や啓発講座の情報提供を進めた ②パンフレットの配布や啓発講座への情報提供は年間を通じておおむね達成できた ③講座の参加者は延べ人数29名であったため、さらに参加者を増加させる必要がある。また門真市企業人権推進連絡会の会員企業以外への周知も必要	市内企業にハラスメントに関するDVD研修を実施するとともに、大阪府総合労働事務所が発行する「職場のハラスメント防止・対応ハンドブック」を提供し企業内での啓発活動に取り組む	ハラスメントが人権侵害であることは当然のことであるが、それに加えて、ハラスメントは結果的に企業損失になるというアピールの仕方も効果的であると思われる	人権政策課
		教職員に対するセクシュアル・ハラスメントなどの啓発の推進	教職員に対し、児童・生徒に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するため、児童・生徒のための相談体制の整備や、管理職をはじめとした教職員の研修の充実を図ります	管理職、男女平等教育担当教員に対し、「門真市学校園におけるセクシュアル・ハラスメント防止指針」を配付、周知を行うと共に、相談窓口の設置により、相談体制の整備を行う。	①管理職、男女平等教育担当教員に対し、「門真市学校園におけるセクシュアル・ハラスメント防止指針」を配付した ②相談の窓口となる管理職及び担当教員が全ての学校園で配置されており、体制が整えられている ③意識向上のために、今後も継続的な啓発が必要である	管理職、男女平等教育担当教員に対し、「門真市学校園におけるセクシュアル・ハラスメント防止指針」を配付、周知を行うと共に、相談窓口の設置により、相談体制の整備を行う	啓発内容として、被害事例の共有も大事だと思われる	学校教育課

デートDVの啓発の推進	若い世代などに対し、デートDVについて、社会的な課題であることの認識を深めるため、啓発を進めます	学校教育課と連携し、市内の学校生徒に、『恋人などの親密な間柄で起こる暴力「デートDV』』の啓発に取り組む	①学校教育課と連携し市内の中学校において「デートDV」の講演等の実施を予定したが開催できなかった ②学校教育課と中学校との協議を進める体制作りができていない ③学校教育課と中学校と協議する体制作りを進め、「デートDV」のDVDを使用した研修等に取り組んでいく	学校教育課と連携し、市内にある6つの中学校でデートDVに関する啓発講演会を開催する	どのような経緯で講演等が実施できなかったのか不明だが、「デート」と言う文言がネックであったのなら、人権教育の中で（特に異性の）相互理解という内容で扱えば可能なように思える	人権政策課
母子保健事業などを通じたDV防止の啓発や相談の充実	妊産婦やその配偶者に対し、母子健康手帳の交付や乳児家庭全戸訪問などの機会に啓発や相談を進めます	窓口にパンフレットなどを設置し、啓発に努めます	①窓口でDV相談開設を行っている担当窓口を掲載したパンフレットを設置した ②DV防止等を担当する窓口の紹介ができた ③DV窓口の周知を進め関係課との連携に努める	窓口にパンフレットなどを設置し啓発に努める	子どもに神経が行きがちな時期であるが、相談窓口の紹介ができていたことは早期の問題発見に役立つと思われる	健康増進課
学校などにおける人権教育の推進	児童・生徒に対し、小・中学校において暴力を許さない心を育む人権教育を進めます	小・中学校において暴力を許さない心を育む人権教育に取り組む。	①各学校の取り組みを集約し、各校に資料として配付した ②暴力を許さない心を育む人権教育を推進できた ③なお生起する事案について、一人一人を大切にしながら、対応していくこと	小・中学校において暴力を許さない心を育む人権教育に取り組む	暴力被害者が暴力加害者にならないように、提示された改善点を十分に推進できることを望む	学校教育課
医療・保健・福祉関係者や保健福祉施設、地域団体などに対する周知	医師会や保健福祉センター、民生委員児童委員、校区福祉委員会などに対し、DVをはじめ児童虐待や高齢者虐待、障がい者虐待など、暴力被害者を見逃さないように、通報窓口や通報方法などの周知を図ります	関係課・関係団体と連携し、当課所管の門真市民生委員児童委員協議会、門真市社会福祉協議会、CSW等の団体、担い手に対する関連情報の提供に努めます。	①児童虐待等の通報窓口について、毎月の定例会などで各団体に周知を行ってきた。また、新たな情報がある度に広報紙等で周知に努めている ②定例会、広報紙等の周知により各団体に相談の問い合わせがくるようになった ③市内で情報が行き届いていないところもあるので、今後も引き続き更なる周知を行うよう努める必要がある	関係課・関係団体と連携し、当課所管の門真市民生委員児童委員協議会、門真市社会福祉協議会、CSW等の団体、担い手に対する関連情報の提供に努める	相談の問い合わせがくるようになったのと、情報提供の周知が成功しつつあることがうかがえる	福祉政策課

	被害者を発見しやすい立場にある職員に対する情報提供	DVや虐待に対して適切な対応ができるように、関係課の相談窓口職員や教職員などのスキルアップを図るため、情報を収集し、提供します	DV相談に関して、月1回庁内関係各課担当で相談内容の情報交換を進めている	①門真市人権協会の相談員が年6回定例のケース検討会議を実施しており、その中に市職員が加わることで情報交換を進めた ②ケース検討会議では様々な内容を取り上げることができ情報交換のできるよい機会となっている ③目標である月1回の情報交換をする機会ができなかった	大阪府等が開催するDV等会議に相談員を参加させ相談員のスキルアップを図るとともに、庁内関係課との定例会を充実させる	担当者の意識、スキルの高さが、問題の早期発見に繋がると思われる。担当者のスキルアップに期待したい	人権政策課
	女性に対する暴力表現を含む屋外広告物のないまちづくりの推進	女性に対する暴力表現を含む屋外広告物に対し、門真市美しいまちづくり推進協議会や地域団体と連携し、指導、警告、撤去活動を進めます	美しい街づくり推進協議会不法屋外広告物対策部会と連携し継続的な活動を行う	①美しいまちづくり推進協議会不法屋外広告物部会において、毎月1回門真市駅周辺の広告物撤去活動と啓発活動を行っている。また、地域住民と連携し、自治体での撤去活動も行っている ②以前よりも掲出されている広告物の数が減り、景観も良くなった ③より多くの市民に周知するための工夫が必要である	広報紙やホームページ以外でも市民周知を図り、撤去活動や美化活動の推進に努めていく	目に見えて景観が良くなれば、問題広告物に対する麻痺状態に気づき、加速度的に問題物も減っていくと思われる	環境対策課
2 安心して相談できる体制を充実する	相談窓口の周知	広報紙をはじめホームページやパンフレット、講座、母子保健事業などさまざまな媒体や機会を通じて、相談窓口の周知を図ります	定期的に広報紙を中心に各種相談の紹介を進めている	①広報かどま4月号、9月号、10月号、12月号、毎年12月に発行している「人権週間特集号」に相談窓口の記事を掲載、また市HPに相談窓口の内容を掲載した ②定期的に相談窓口の記事を掲載できた ③さらなる周知の充実が必要である	定期的に広報紙やホームページを中心に、女性のための相談、人権相談、人権擁護委員による相談等の周知を図り相談体制の充実を目指す	府、その他の相談窓口も視野に入れた周知の仕方も有効かと思われる。(担当職員の守秘義務に対する不安があるかもしれない)	人権政策課
	相談窓口の周知	広報紙をはじめホームページやパンフレット、講座、母子保健事業などさまざまな媒体や機会を通じて、相談窓口の周知を図ります	母子保健事業等を通して、引続き相談窓口の周知を図る	①母子保健事業などの機会を通じて、DVの相談窓口の周知を図った ②保健師が担当する支援中の母子等にDV等早期に相談対応ができた ③さらに窓口、家庭訪問においてDVの周知を行い、虐待等他市町村との連絡を充実する	1歳6ヶ月児健診や経過観察検診時等において相談窓口の周知を図るとともに、家庭訪問時等においても必要な人へ情報提供に努める	今後は、状況を察知し、ピンポイントに対応していくようになっていくと思われる	健康増進課

相談機能の充実と窓口の連携の強化	DVなどの被害者が抱える悩みや暴力に対して適切に対応し、被害者の心身のケアに努めるとともに、相談機能の充実と窓口の連携の強化を図ります	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員による相談などを実施している	①各相談窓口の相談件数 人権相談156件 女性のための相談9件 人権擁護委員の相談5件  ②人権相談に関しては毎年100件以上の相談件数があるが、女性のための相談、人権擁護委員の相談は件数が10件未満である。  ③人権相談、人権擁護委員の相談、女性のための相談の相談窓口等のチラシを、イベントや人権講座開催時に配布し周知していく必要がある	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員による相談の相談窓口等のチラシをイベント等で配布するとともに、引き続き庁内関係課との連携の充実を図る	相談すべき内容だとの認識がない場合もあり得るのではないかと。チラシの内容の再点検も必要かもしれない	人権政策課
警察や医療機関、大阪府等関係機関との連携の強化	DVなどの課題の解決に向けた取り組みを進めるために、警察や医療機関、大阪府等関係機関との連携の強化に努めます	警察署や大阪府等関係機関との連携強化を図る	①警察や医療機関、大阪府等関係機関との連携の強化を図った  ②警察や医療機関、大阪府女性相談センターとの連携の強化を図り相談者の希望に沿える対応ができた。  ③関係各課と相談員で構成する定例会での事例検討会議等で情報共有の充実を図る必要がある	DV被害者とその家族などの安全を確保するため、引き続き関係機関と連携を図り、相談員で構成する定例会で情報共有の充実を図る	さらなる連携の強化により、スピーディな対応を期待する	人権政策課
子どもに関する相談体制の充実	子どもに関する相談を通じ、その家庭が抱える問題について、適切に対応し、支援に努めます	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める	①相談者のニーズに応じ適切な助言、指導及び援助ができるよう、相談体制の充実を図り、関係各課及び関係機関との連携強化に努めた  ②関係各課及び関係機関等との連携により、相談者に対して適切なサービスの提供を行った  ③相談先の周知啓発を推進するとともに、相談者のニーズに対応するため、関係各課及び関係機関の円滑な連携を図り、効果的な援助に努める	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める	学校保健室がどの程度の踏み込みが可能なのか分からないが、早期に問題を察知する部署かもしれない	子ども課

高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応の充実	関係機関と連携し、高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応に努めます	庁内関係各課担当者や大阪府等関係機関との連携強化を図る	①高齢者や障がい者、外国人からの相談があった場合は、関係機関と連携し相談体制の充実に努めた ②関係機関と連携し、おおむね相談対応できた ③庁内関係機関には中国語を話せる通訳はいるが、英語等を話せる者がいないため、今後は言語に応じて大阪府のトリオフォン等を活用するなどの対応をする	庁内関係各課担当者や大阪府等関係機関との連携強化を進め相談対応の充実に努める	どの自治体でもDV被害者からの相談が増えている現状において、障がいのある人や外国人からのDV被害相談にも対応できることが望ましい	人権政策課
高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応の充実	関係機関と連携し、高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応に努めます	地域で安心して生活していただけるよう、関係機関と連携し、障がい者や外国人の方からの相談に対応します	①障がい者の方からの相談に対し、関係機関と連携し問題解決に向け取り組んだ ②関係機関と会議・連絡等を通じて連携をとることでスムーズな問題解決につながった ③今後も関係機関との連携を強化するよう取り組む	関係機関と連携して継続的に障がい者の方からの相談に対応し、地域で安心して生活が送れるよう支援する	人権政策課、障がい福祉課の双方が、市内にある関係機関を具体的に把握しておくことが必要である	障がい福祉課
高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応の充実	関係機関と連携し、高齢者や障がいのある人、外国人などの相談対応に努めます	関係機関と連携し、相談体制の強化に努める	①関係機関、地域包括支援センターと連携し、相談体制の強化に努めた ②関係機関、地域包括支援センターと連携し、迅速な対応を行った、また、暴力、虐待について「広報かどま」を通じて周知をした ③高齢者の権利擁護のため、より迅速な対応、関係機関との連携を深め、相談窓口の周知をする必要がある	関係機関と連携し、相談体制の強化に努める	個々の高齢者と繋がり、状況を把握している地域包括センターとの連携は有効である	高齢福祉課
職員研修の充実	職員に対し、DVや虐待に関する理解を深めるとともに、不適切な対応による二次的被害を防止するため、研修を充実します	人事課と連携し、DVや虐待問題につき研修に取組む	①男女共同参画週間である6月23～29日の間に三日間連続講座を実施し、延べ84人の参加があった ②昨年度は第2次プランができた初年度であるため、原点に戻った内容で講演会を実施できた ③三日間での参加人数が述べ84人と少ないため、人事課と調整し参加者を増加させる必要がある	人事課と連携し、DVや虐待問題についての研修に取り組み参加者の増加をめざす	市が実施する研修の他、大阪府及び大阪府男女共同参画推進財団、内閣府や国立女性教育会館等が実施する研修にも積極的に職員を派遣することが望ましい	人権政策課

	職員研修の充実	職員に対し、DVや虐待に関する理解を深めるとともに、不適切な対応による二次的被害を防止するため、研修を充実します	人権意識の向上については研修の重点項目と位置付けており、今後も引き続き実施していく。また、派遣研修についての情報も随時職員に提供していく	①新規採用職員を対象として、家庭児童相談センター職員による講義を実施した また、外部機関が実施する研修への職員の派遣と情報提供を行った  ②研修を実施することで、職員の人権意識の啓発につながった  ③派遣研修の内容については、関係部署に積極的に情報提供していく。	人権意識の向上は研修の重点項目と位置付けており、今後も研修を実施していく。また、派遣研修の内容は、関係部署等に積極的に情報提供していく	一般職員と管理職を分ける等、それぞれの立場として必要な情報を伝える役割別研修も有効である	人事課
3 被害者に対する支援体制を整える	大阪府等関係機関との連携による一時保護の推進	DV被害者とその家族などの安全を確保するため、大阪府等関係機関と連携し、適切な一時保護に努めます	警察署や大阪府等関係機関との連携強化を図り被害者の保護に努める	①昨年度、市が搬送した件数は5件であった  ②大阪府等関係機関と調整し、相談者が一時保護先で不安定な生活にならない事や自立に向けた方法等の説明ができた  ③一時保護が決定した場合、迅速に対応できるように大阪府等関係機関とさらなる連携が必要	警察署や大阪府等関係機関との連携強化を図り被害者の保護に努める	被害者支援活動を行っている民間団体との連携も視野に入れる	人権政策課
	被害者の状況に対応した支援の充実	DV被害者の生活などについて、庁内で連携し状況に対応した支援に努めます	DV被害者の主体的な判断による意思決定に基づき、庁内関係各課担当者と連携強化を図る	①昨年度の相談件数のうちDVに関する相談は56件であった  ②DV被害者の相談内容をしっかり聞き主訴を把握することで状況に応じた対応ができた  ③関係機関との連携をさらに密にすること	DV被害者の主体的な判断による意思決定に基づき、庁内関係各課担当者と連携強化を図り充実した支援を行う	国の意識調査等では「どこにも相談しなかった」という被害者が多いことなどを鑑み、今後さらに市の相談機能を広報する	人権政策課
	被害者の状況に対応した支援の充実	DV被害者の生活などについて、庁内で連携し状況に対応した支援に努めます	住基本台帳事務に基づく支援措置関係部署との連携の充実を図る	①「住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付並びに戸籍の附票の写しの交付におけるドメスティック・バイオレンス及びストーカー行為等の被害者の保護のための門真市措置要領」に基づき支援措置を実施  ②関係部署との連携した対応を実施  ③今後も被害者の状況に応じた関係部署との連携の充実を図る	住民基本台帳事務に基づく支援措置の実施に際し、関係部署との連携の充実を図る	被害者の安全確保のため、引き続き、情報管理や危機管理に努めていただきたい	市民課

被害者の状況に対応した支援の充実	DV被害者の生活などについて、庁内で連携し状況に対応した支援に努めます	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める。	①関係各課及び関係機関との連携強化に努め、母子生活支援施設への入所等、DV被害者と子どもの安全確保を図った ②関係各課及び関係機関との連携を図り、相談者に対して適切な支援に努めた ③関係各課及び関係機関との円滑な連携を図り、効果的な援助に努める	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める	今後、市の配偶者暴力相談支援センター設置も検討していただきたい	子ども課
被害者の状況に対応した支援の充実	DV被害者の生活などについて、庁内で連携し状況に対応した支援に努めます	DV被害者の生活について、庁内各課及びその他関係機関（女性相談センター、介護施設等）との連携を行い、状況に応じた支援に努めます	①庁内各課及びその他関係機関からの連絡や保護課相談窓口へ直接相談に来所したDV被害者に対して関係機関との連絡・調整を速やかに行った ②関係機関との連絡・調整を速やかに行うことにより、DV被害者への支援の充実が図られた ③庁内各課及び関係機関との連携をこれまで以上に綿密に行う	DV被害者の生活について、庁内各課及びその他関係機関（女性相談センター、介護施設等）との連携を行い、状況に応じた支援に努める	DV防止法の改正で保護対象が拡大したことを反映した支援に努めていただきたい	保護課
関係機関との連携による就労支援の推進	就労に必要な技能、資格取得のための職業訓練機会などの情報提供を行うとともに、ハローワークなど関係機関との連携による就労支援を進めます	能力開発事業、他の専門支援機関への誘導、利用件数の増	①国や大阪府等からの技能の向上、資格取得のための職業訓練等のチラシを市施設に配置し、就労相談時にも情報提供及び周知を図った ②就労相談時に、職業訓練等の情報提供をする場合があり効果的な周知が図れた ③ハローワーク等との連携を強化し、就労相談・支援に努める	職業訓練等の情報提供とともに、ハローワークとの連携強化を図り、ひとりでも多くの就職困難者が就労できるように努める	就労相談・支援に携わる職員が、母子家庭やDV被害者が抱える困難等についての認識を持って相談・支援に携わることが必要である	産業振興課
被害者の子どもの心身のケア体制の充実	子どもが安心して生活ができるように、大阪府等関係機関との連携を図ります	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める	①DV被害者からの複雑化する相談に対して、関係各課及び関係機関との連携強化に努め子どもが安心して生活できるよう幅広い支援の展開を図った ②関係各課及び関係機関との連携強化に努めた ③関係各課及び関係機関との円滑な連携を図り、効果的な援助に努める	相談体制の充実を図り関係各課及び関係機関との連携強化に努める	大きな社会問題として顕在化してきた子どもの貧困問題軽減のためにも、母子双方の支援に繋がる取り組みを進めていただきたい	子ども課

基本目標②：男女があらゆる分野に参画し、ともに豊かな地域社会をつくりましょう

方針	施策	施策の内容 (項目)	市の取り組み	平成24年度の 事業目標	平成24年度の ①推進状況 ②評価 ③改善点	平成25年度 の事業目標	審議会の意見	担当課
1 政策・方針決定過程への女性の参画の促進	1 審議会等委員への女性の参画の促進	市政に対する関心の喚起	女性の意見を政策に反映する大切さや、女性が市政やまちづくりに関心を持つよう、広報紙などを活用して啓発を進めます。また、審議会等委員への女性の参画率などの情報を提供するなど、市民にわかりやすい市政の推進に努めます	審議会等委員の女性の登用率の情報提供に努める	①「第2次かどま男女共同参画プラン」の中で、審議会等委員への女性の登用率が向上していることを公表している  ②庁内関係課に対し、審議会等委員への女性の登用を促進する情報提供をしており意識向上が図れた  ③引き続き庁内関係課に対し、審議会等委員の女性の登用について情報提供に努め、市民の方に、ホームページ等で審議会等への女性委員の登用率について情報提供の充実を図る必要がある	女性の意見を政策に反映することの大切さを、広報かどまやホームページで啓発するとともに、庁内関係課とともに、庁内関係課と連携し積極的に審議会等委員への女性の登用を進める	事業目標、推進状況、いずれも良くやっていた。改善点として、今後、女性団体との接触を深めていただけたらと思う	人権政策課
		審議会等委員への女性の参画促進	市の政策・方針決定や施策立案の場である審議会や委員会への女性委員の参画目標を設定し、参画を促進するとともに、女性委員のいない審議会などの解消をめざします	さまざまな分野での活動に参画するため、男女の格差を解消するとともに、必要に応じて積極的に参画できる機会を提供していく	①庁内における平成23年度女性委員の登用率は20.1%で平成24年度には20.8%になり僅かであるが増加している  ②「第2次プラン」では女性委員の割合を30%にすることや女性委員のいない審議会の解消を図ることに取り組んでおり、庁内での認識度は向上している  ③平成24年度に附属機関の設置等が増加したため、さらに庁内周知を進める	審議会等委員の女性の登用率の情報提供に努めながら、庁内関係課と連携し、女性委員の登用にに向けた取り組みを進める	審議会等委員の女性登用率の増加は喜ばしいことだが、数値目標に近づけるためには、さらなる取り組みが必要である	人権政策課
		人材の把握と活用	審議会等委員の女性の参画を促進するため、各種団体の女性リーダーなど、人材の把握と活用を促進します	各種団体を扱う庁内関係各課担当者に、女性の参画の充実を図るよう取り組んでもらう	①審議会等委員への参画促進は進めてきたが、女性リーダー等の育成に対して各課への働きかけは十分でなかった  ②関係各課へ女性リーダー等の参画の充実を図ることについての協議ができていない  ③関係課が抱える団体に、女性リーダーの育成等に取り組んでもらえるよう協議を進める必要がある	各種団体を扱う庁内関係課と連携し、女性の参画の充実を図る取り組みを進めていく	各種団体と市の関係各課との交流は欠かすことはできない。今後も、女性団体との接触を深めることが必要	人権政策課

	民間団体における女性の参画の拡大	商工会議所などの団体における方針決定過程への女性の参画を働きかけます	各種団体に、女性の参画の充実を図るよう働きかけていく	①24年度は門真市企業人権推進連絡会会員に対して「第2次プラン」の啓発活動の中で働きかけている ②啓発活動は進めているが民間団体の実情は把握できていない ③企業連絡会をはじめとし、各団体に一層の働きかけを進めていく	各種団体に、女性の参画の充実を図るよう働きかけていく	民間団体との交流、深化は不可欠と思われる。施策、取り組み等、市の実行力に期待する	人権政策課
	地域活動における女性の参画の拡大	PTAや自治会などの各種団体の代表や役員への女性の参画を働きかけます	各種団体に、女性の参画の充実を図るよう働きかけていく	①ワーク・ライフ・バランス講座において各種団体に女性の参画を働きかけた ②ワーク・ライフ・バランス講座は定着しており参加者も多く高評価を受けている ③講演内容を拡充し、さらにインパクトある講座に向ける	各種団体に、女性の参画の充実を図るよう働きかけるとともに、関係課と連携し地域団体にも啓発を行う	地道な努力をついやし働きかけを願う	人権政策課
2 女性職員・女性教職員の登用を促進する	職員研修の充実と男女共同参画の視点に立った職務配置の推進	市の政策・方針決定過程への女性の参画及び女性職員の管理職への登用を積極的に進めます。女性職員のモチベーションを高め、どの職階においても男女の差なく活躍できるように、女性職員の職域拡大、職務経験を通じた積極的なキャリア形成を支援するほか、職員研修の充実を図ります	一般行政職における女性管理職（課長補佐級以上）の割合を増加するように、今後も女性の管理職への積極的な登用を継続していく	① 平成24年4月1日の女性管理職（課長補佐級以上）は、50人であり、管理職全体の24%であった。これは平成23年4月1日に比べ6人（3%）増となった ② 女性管理職の割合は、増加した ③ 今後も、積極的な女性職員の登用を実施していく	一般行政職における女性管理職（課長補佐級以上）の割合が増加するように、今後も女性の管理職への積極的な登用を継続する	女性職員の職域拡大、女性職員のキャリア形成支援、職員研修など、女性が管理職として登用される環境の整備がさらに必要である	人事課
	小・中学校における女性管理職の任用	女性教職員の管理職任用を働きかけ、学校運営への男女共同参画を図ります	女性教員の管理職任用をさらに積極的に推進していく	①市内小・中学校20校40名の管理職のうち、10名の女性教職員を管理職として任用した ②学校における女性教職員の管理職登用率は25%である ③女性教職員の管理職登用を今後も積極的に進めていく	女性教員の管理職任用をさらに積極的に推進していく	女性教員が管理職として任用される環境を整備して、女性管理職の任用をさらに積極的に推進してほしい	学校教育課

2	地域における男女共同参画の促進	1	地域のさまざまな活動に対する男女共同参画を促進する	高齢者の地域における活動の促進	退職後の男性などの高齢者がボランティアなどに参加しやすいように、門真市シルバー人材センターや老人クラブ連合会などを通じて、身近な地域でのボランティア体験や活動などができる体制づくりに努めます	必要な方にボランティア活動などの情報が行き渡るよう、関係機関と連携を図る	①関係機関(社会福祉協議会、市民公益活動支援センター等)を通じ、希望者については情報提供を行った ②門真市シルバー人材センターや老人クラブ連合会などを通じてボランティア活動などの情報を提供し、地域社会の福祉向上、活性化に貢献できた ③今後も関係機関との連携を図り、さらなる地域活動の活性化を目指す	関係機関との連携を図り、さらなる地域活動の活性化を目指す	各地区において老人会などの活動が活発に行われ、さらなる活性化が必要	高齢福祉課
				ボランティア活動の促進	男女がともに地域活動に参加できるように、ボランティア講座やボランティアフェスティバルの開催などを支援し、活動の周知・啓発を図ります	ボランティア活動を推進している門真市社会福祉協議会に対する支援を引き続き実施していくとともに社協との連携しボランティア機能の強化を図っていく	①社会福祉協議会に対して支援を実施 ②社会福祉協議会との連携を行いボランティア機能の強化に努めた ③今後も引き続き支援を実施し、連携の強化を図りボランティア機能を充実していくよう努める	ボランティア活動を推進している門真市社会福祉協議会に対する支援を引き続き実施していくとともに社協と連携しボランティア機能の強化を図っていく	地域において社会福祉協議会がきめ細かく活動されている。今後も機能強化が必要	福祉政策課
				防犯・防災活動に対する男女共同参画の促進	安全で安心なまちづくりや防災活動・災害非常時などにおける男女共同参画の促進を図ります	男女平等の意見や視点が反映されたまちづくりの推進のため、男女が防犯・防災活動に参加できるよう努めます	①防犯キャンペーンや防災訓練に男女ともに参加できるよう努めた ②まだまだ少数ではあるが、女性で参加する方が増加傾向にある ③今後も引き続き男女ともに参加できるよう周知する	男女平等の意見や視点が反映されたまちづくりの推進のため、男女が防犯・防災活動に参加できるよう努める	校区別に防災活動が行われている。その活動において、女性の参加を増加させていくことが必要	地域活動課
			防犯・防災活動に対する男女共同参画の促進	安全で安心なまちづくりや防災活動・災害非常時などにおける男女共同参画の促進を図ります	自主防災組織等に対し、防災講話や防災訓練などを通じて災害時などにおける男女共同参画のさらなる促進を図る	①災害時における避難所運営などの主体に女性の参画を図るよう、市民に啓発した ②啓発により、男女共同参画に対する意識の向上につながった ③日ごろ、地域との関わりが希薄な市民に対し、参加を促すことが必要	前年度より引き続き、自主防災組織等に対し、防災講話や防災訓練などを通じて災害時などにおける男女共同参画のさらなる促進を図る	危機管理課指導で地域の防災について講習などが実施されているが、さらに地域との関わりが重要	危機管理課	

	地域における子育て支援活動などに対する男女共同参画の促進	子育て家庭が地域で孤立しないように、また、親子が安心していきいきと生活ができるように、子どもの育ちや子育てを支援する活動に対し、男女共同参画を促進します	地域子育て支援センター、なかよし広場、あおぞら保育等の地域子育て支援事業において、父親の育児参加等の啓発活動を推進する	①地域子育て支援事業では、子ども、母親及び父親が参加できるあおぞら保育等の事業を実施し、育児参加等の啓発活動に努めた ②あおぞら保育等では父親の参加もあり、手作りおもちゃなど、父親の育児参加等の啓発が行えた ③今後も引き続き啓発に努めていく	地域子育て支援事業において父親の育児参加等の啓発活動を継続するとともに、すすくかどまっ子ナビ等を通じて、積極的に啓発活動の情報を発信する	子育てには男女がそれぞれの関わりを持つが、男性の視点から参加できる雰囲気づくりが必要	子ども課
	地域における子育て支援活動などに対する男女共同参画の促進	子育て家庭が地域で孤立しないように、また、親子が安心していきいきと生活ができるように、子どもの育ちや子育てを支援する活動に対し、男女共同参画を促進します	わんぱくランドや親子料理教室等で親子のふれあいの事業を充実させる	①わんぱくランドや親子料理教室を開催した参加者としては、女性が多いところであるが、父親の参加が少しずつ増えてきている ②参加者からは好評であり、次回も参加したいとの声があった ③男性のさらなる参加増を図る	わんぱくランドや親子料理教室等で親子のふれあいの事業を充実させるとともに、父親の参加の増加を目指す	親子のふれあい教室などで、昼間に父親が参加する事は容易でなく、祖父母（じじ、ばば）参加型など検討されてはいかがだろうか	地域教育文化課
2 市民、団体などの地域活動に対する支援を行う	女性団体に対する支援	地域活動の中で女性の意思決定の場への参画を促進するため、女性リーダーの養成と女性団体に対する支援を行います。また、関連団体同士のネットワーク化を促進します	地域活動において、異なる立場の市民を繋げることなど、地域での指導や調整力を発揮できるよう支援していく	①地域活動の中で活躍するための女性団体に対する支援は実行できなかった ②地域のまちづくりに関わらず役割を果たしていない ③地域活動の中で活躍できる女性リーダーや女性団体への支援を関連する関係課と連携し積極的に進める	地域団体を扱う庁内関係課と連携し、女性リーダーの養成や女性団体への支援等の体制づくりを進める	地域活動で女性リーダー育成などの体制づくりを少しずつ進めていく必要がある	人権政策課
	ボランティア活動・NPO活動の促進	ボランティア活動やまちづくり活動を行う団体への男女共同参画を促進するとともに、情報や活動の場の提供、ネットワークづくりなどの支援を行います	市民公益活動支援センターや窓口において、男女共同参画に関する情報や活動の周知を行います	①市民公益活動支援センターや窓口において、男女共同参画に関する情報や活動の周知を行った ②団体活動やボランティア活動の周知を行うことができた ③啓発活動がまだ足りないため継続して行っていく必要がある	市民公益活動支援センターや窓口において、男女共同参画に関する情報や活動の周知を行う	男女参画の講習会が実施されているが、男女に関する活動の情報提供拡大が必要	地域活動課

		地域コーディネーターの人材発掘・育成	地域活動の活性化を図るため、地域団体や企業などとの連携をより一層深め、地域の実情に応じた活動を地域ぐるみで展開できるよう、それぞれの地域でコーディネーターを発掘し、育成することで地域力の強化を図ります	地域活性化まちづくり推進事業や校区門真まつり事業の中で、地域の自主的自発的な事業を実施することを通して、地域力の強化を図ります	①地域活性化まちづくり推進事業や校区門真まつり事業を実施した ②地域で自主的自発的な活動が行われた ③地域の活動が継続していくために新たな人材の発掘を行い育成していきたい	地域活性化まちづくり推進事業や校区門真まつり事業の中で、地域の自主的自発的な事業を実施することを通して、地域力の強化を図る	地域により校区門真まつりの実施が、容易な地域とそうでない地域があるので、各自治会の交流を深める啓発が必要	地域活動課
3 国際社会への理解	1 在住外国人が暮らしやすい環境づくりを進める	生活情報や行政サービス情報などの提供	在住外国人が安心して子育てや日常生活を送ることができるように、さまざまな生活情報や行政サービス情報などの提供を進めます	在住外国人が地域活動へ参加する際、各課で配布している多言語による行政情報を提供します。	①各課からの実施依頼に基づき、言語サポート登録者に翻訳業務を依頼し、多言語（中国語）による行政情報を提供した ②実施依頼のあった課へ、スムーズに翻訳し、在住外国人にサービス提供ができた ③安心して生活を送れるよう、今後も継続して情報提供を進める	在住外国人が一人でも多く安心して日常生活を送ることができるよう、多言語による行政情報を提供する	在住外国人の方が、地域でどれだけ行事に参加できているのか調査する必要がある	地域活動課
		窓口におけるコミュニケーション支援の充実	在住外国人のさまざまな相談に適切に対応できるように、外国語ボランティアとの連携を強化し、職員の相談対応力の向上に努めます	事前に受けた対応部署からのボランティア通訳者等への依頼に対し、調整し派遣します。	①各課からの実施依頼に基づき、ボランティア通訳者を派遣した ②通訳等により、在住外国人がよりコミュニケーションを円滑にできるようになった ③今後も引き続き継続して実施する	事前に受けた対応部署からのボランティア通訳者等への依頼に対し、調整し派遣する	地域において、日本語の勉強会を開催する等、一人でも多くの外国人の方に学ぶことができる場所の提供を進めてはどうか	地域活動課

	在住外国人の地域活動への参加促進	在住外国人が地域の一員として、防犯・防災や福祉活動、まちづくりなどの活動に積極的に参加できるように、環境整備に努めます	窓口における在住外国人の相談に際し、他課の所管する外国語ボランティア団体とも連携し問題解決に努めます	①各課へ来られた在住外国人の相談に対し、関係機関と連携し問題解決に努めた ②問題を抱える在住外国人の突破口となり問題解決に寄与した ③今後も継続して各課や外国語ボランティア団体との連携を密にする	窓口における在住外国人の相談に際し、他課の所管する外国語ボランティア団体とも連携し問題解決に努める	ボランティア団体を常時配置する等検討してはどうか	地域活動課	
2	多様な文化への理解と交流を進める	国際理解教育の推進	多文化共生の観点から、門真市在日外国人教育推進委員会と連携し、幼稚園や学校などにおいて、在日外国人教育、国際理解教育を進めます	門真市在日外国人教育推進委員会と連携し、各学校、幼稚園での在日外国人教育についての取り組みの交流を行なう	①門真市在日外国人教育推進委員会と連携し、各学校、幼稚園での在日外国人教育についての取り組みの実践交流を行なった ②各学校、幼稚園間の交流が進んだ ③更に具体的な取り組みについて教職員の研修を重ねる必要がある	門真市在日外国人教育推進委員会と連携し、各学校、幼稚園での在日外国人教育についての取組の実践交流を行なう	民族フェスティバル等の周知、PR方法等を検討し、より多くの人が参加して理解できるようになればと思う	学校教育課
	異文化に対する理解を促進する教育の充実	自国の文化や異文化に対する理解を深めるため、市内在住の中学生に対し、国際交流などの機会を提供します	英語プレゼンテーションコンテストを開催し、優秀賞受賞者は海外研修を実施します	①英語プレゼンテーションコンテストについては、一次審査、二次審査を通過した17名の中学生によるプレゼンテーションの結果、最優秀賞、優秀賞9名及び奨励賞8名を決定した。なお、24年度の最優秀賞、優秀賞の受賞者9名を翌年度海外研修へ派遣する予定である ②24年度は、367名の応募があり、参加者は増えている ③引き続き、門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、英語プレゼンテーションコンテストを開催するとともに、中学生海外派遣研修を実施する	門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、英語プレゼンテーションコンテストを開催するとともに、中学生海外派遣研修を実施する	ホームステイの募集等で交流を高め、海外派遣研修を更のめるものになるよう進めてほしい	地域教育文化課	
	国際交流活動の促進	多様な文化を持つ市民が参画できる、国際交流活動のための取り組みを促進します	国際交流協会と連携して、事業を実施していく	①姉妹都市提携を結んでいる サン・ジョゼ・ドス・カンボス市の子どもたちと門真市の小学生の絵画を交換し、12月に開催した民族フェスティバルにおいて、その展示を行った ②協会との連携・協力が弱い ③事業の遂行にあたって、協会の抱える課題を共有しつつ、市との意思疎通を図って進める	国際交流協会と連携し、事業を実施する また、中学生の海外研修への派遣を通じて、国際交流活動に取り組む	子ども達に、他の国の映像が見られる機会を、学校等公共の施設で実施できるよう取り組んでほしい	地域教育文化課	

基本目標③：男女がともに多様な働き方を選択でき、仕事と生活の調和を推進しましょう

方針	施策	施策の内容 (項目)	市の取り組み	平成24年度の 事業目標	平成24年度の ①推進状況 ②評価 ③改善点	平成25年度 の事業目標	審議会の意見	担当課
1 雇用 などの 分野に おける 男女共 同参画 の推進	1 就労の場 での男女 の理解と 認識を深 める	市民に対する労働関係法令や制度に関する啓発	市民に対し、男女雇用機会均等法や職場における待遇など、男女共同参画を推進するための労働関係法令の趣旨や内容について、国や大阪府等関係機関との連携により啓発を進めます	第2次かどま男女共同参画プランの周知に取組む	①「第2次プラン」の周知啓発は、市の広報紙やホームページで市民の方に公表している。また、大阪府発行のリーフレット「公正な採用選考のために」で啓発を行った  ②市のホームページでの公表に加え、公共施設に「第2次プラン」を設置しており労働関係法令等の周知を行うことができた  ③市内公共施設にリーフレットの設置を進める	大阪府等関係機関と連携し男女雇用機会均等法等の周知啓発を進める	お知らせを積極的に実施されたことはとても意義あることだと思う。更に手にとってもらえる、読んでもらえるところに進めていけばと思う	人権政策課
		市民に対する労働関係法令や制度に関する啓発	市民に対し、男女雇用機会均等法や職場における待遇など、男女共同参画を推進するための労働関係法令の趣旨や内容について、国や大阪府等関係機関との連携により啓発を進めます	関係法制度のチラシ・パンフの配置、講演・セミナーの紹介または共催による周知、啓発を図る	①国や大阪府が発行したチラシ・パンフを配置しPRに努めた  ②チラシ・パンフを配置した事により来庁者に周知を行った  ③市内公共施設にチラシ・パンフの設置を進める	関係法令の趣旨・内容が記載されたチラシ・パンフを市内公共施設等に配置し、関係機関が実施する各講演・セミナーを紹介し、周知を図る	手間はかかるが、設置数を把握し、持ち帰って頂いた数の把握に努めると次の課題等見えてくるのではないだろうか	産業振興課
		事業者に対する労働関係法令や制度に関する啓発	事業者に対し、男女格差を解消するための雇用管理上の義務や職場慣行の見直しなどについて、国や大阪府等関係機関との連携により啓発を進めます	ハローワークと連携し、企業に対する研修を実施していく	①ハローワークと連携し、6月に新規学卒説明会においての研修、2月には企業のトップを対象に研修を開催した  ②企業に対して公正採用を中心とした内容を研修しており認知度は向上している  ③中小企業の経営不振は続いているが、企業の参加率向上に努める	ハローワークと連携し、継続して研修を行い、実効性あるものにしていく	アンケートなどを実施し、参加者のニーズを把握した内容で開催に向ければ更なる改善ができて良いと思う	人権政策課
		事業者に対する労働関係法令や制度に関する啓発	事業者に対し、男女格差を解消するための雇用管理上の義務や職場慣行の見直しなどについて、国や大阪府等関係機関との連携により啓発を進めます	関係法制度のチラシ・パンフの配置、講演・セミナーの紹介または共催による周知、啓発を図る	①商工会議所にチラシ・パンフを配置し、事業者への啓発に努めた  ②チラシ・パンフを配置した事により事業者へ周知できた。  ③商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者への啓発に努める	商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者に雇用管理上の義務や職場慣行の見直しなどについて、啓発に努める	分かりやすく伝える工夫として、事業者の方々へ意見を求めることも必要かも知れない	産業振興課

男女共同参画を实践する企業の実践例などの情報の提供	男女共同参画を進める大阪府内や市内の企業の実践例などについて、大阪府等関係機関との連携により情報提供を進めます	大阪府、財団法人の作成する啓発パンフレットを利用し、企業内の実例を情報提供していく	①財団法人人権教育啓発推進センターが発行する人権啓発冊子「企業の社会的責任（CSR）」を利用し啓発活動に取り組んだ ②企業が入手困難な資料のため好評を得た ③人権啓発推進教育センターの資料に加えて大阪府等、幅広い資料提供を進めていく	大阪府、財団法人の作成する啓発パンフレットを利用し、企業内の実例を情報提供していく	今後もニーズにマッチした情報提供を心がけられれば良いと思う	人権政策課
企業におけるポジティブ・アクションの促進	企業に対し、男女格差を解消するためのポジティブ・アクションの実施について、国や大阪府等関係機関との連携により働きかけます	企業における活動で男女の格差を解消するとともに、必要に応じて男女の一方を積極的に参画する機会の情報を提供していく	①財団法人人権教育啓発推進センターが発行する人権啓発冊子「企業の社会的責任（CSR）」を利用し啓発活動に取り組んだ ②企業が入手困難な資料のため好評を得た ③人権啓発推進教育センターの資料に加えて大阪府等、幅広い資料提供を進めていく	男女間の格差の解消を進めるため、ポジティブ・アクションの実施について啓発資料等の情報提供を進める	今後もニーズにマッチした情報提供を心がけられれば良いと思う	人権政策課
企業におけるポジティブ・アクションの促進	企業に対し、男女格差を解消するためのポジティブ・アクションの実施について、国や大阪府等関係機関との連携により働きかけます	国・大阪府との連携で経営者団体等へ働きかけ、啓発に努める	①商工会議所をはじめ経営者団体への情報提供に努めた ②経営者団体等と連携を図ったが企業内での推進状況は把握できていない ③商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、情報提供に努める	商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者に男女間の格差を解消するため、ポジティブ・アクションを促すための啓発に努める	事実を知ること大切なことなので、企業情報が入る工夫をされると良いと思う	産業振興課
女性の商工業や農業などにおける技術・経営管理能力の向上	商工業や農業などに従事する女性の技術や経営能力向上のため、大阪府等関係機関との連携により情報提供を進めます	スキルアップのための講座開催、他機関講座の紹介	①商工業や農業従事者の技術や経営能力向上のための講座等は開催できていない ②女性のスキルアップをテーマにした講座等は未実施のため評価できない ③女性のスキルアップのためにテーマ設定をした講座開催を検討	各分野の女性従事者のスキルアップを図るための講座開催に努めるとともに、関係機関が実施する講座等の周知に努める	門真市の商工業や農業に従事する女性達の実態と向上の要望を踏まえ、事業目標に努めてほしい	産業振興課

2	多様な働き方への支援を進める	女性の再雇用の支援	就労相談の実施や再就職セミナーなどの情報提供について、大阪府やハローワーク等関係機関との連携により、女性の再雇用の支援に努めます	関係機関と連携し相談体制の充実を図る また就労支援につながるパンフレット等の提供に努める	①就職セミナーの情報提供や女性の地域社会への参画を支援するための就労相談の実施を行った ②相談対応は関係機関等を紹介する等相談者の意思を反映できている ③就労相談は広報等で公表できているが、就職セミナーの啓発を充実する	関係機関と連携し相談体制の充実を図るとともに、就労につながる再就職セミナーやパンフレット等の情報提供を進め就労支援に努める	就労相談・情報紹介等窓口の充実度は評価される。今後もさらなる就労支援に努めてほしい	人権政策課
		女性の再雇用の支援	就労相談の実施や再就職セミナーなどの情報提供について、大阪府やハローワーク等関係機関との連携により、女性の再雇用の支援に努めます	的確なアドバイス、タイムリーな情報提供に努める	①大阪府・ハローワーク等関係機関と連携し、就労相談等の情報提供を行った ②就労相談事業の情報提供により、相談者が増加した ③大阪府・ハローワーク等関係機関との連携強化に努めつつ、市内公共施設に就労相談等のチラシ等の配置をする	就労相談や女性の雇用を対象としたチラシ・パンフを市内公共施設等に配置し、就労相談・セミナー等の周知に努める	女性の再雇用に際して、多様な女性の立場・働き方に対して理解と対応の啓発を進めてほしい。また、保育所の多様化を望む	産業振興課
		育児休業取得者の職場復帰などの促進に関する啓発	事業者に対し、「育児休業取得者に対する代替要員の確保及び原職等復帰を促進するための助成金制度」の利用について周知し、労働者の就労支援の促進を働きかけます	育児休業取得制度の利用などの職場環境づくりの推進に関する、リーフレットなどを活用し事業者働きかけ	①大阪府が発行するリーフレット「ワーク・ライフ・バランス」を利用し、育児休業制度や労働条件等の情報提供を行った ②労働者のための指針や制度が掲載されており利用しやすいと評価を得ている ③大阪府が発行する「ワーク・ライフ・バランス」のリーフレットと並行して、労働局が発行する育児休業制度や労働に関するリーフレット等で情報提供を進める	育児休業制度の概要を啓発し、制度を利用するための職場環境づくり推進に関するリーフレットなどを活用し事業者働きかけ労働者の就労支援に努める	前向きに取り組んでいる企業や女性の情報も併せて提供できないか	人権政策課
		育児休業取得者の職場復帰などの促進に関する啓発	事業者に対し、「育児休業取得者に対する代替要員の確保及び原職等復帰を促進するための助成金制度」の利用について周知し、労働者の就労支援の促進を働きかけます	支援制度や関係法令の周知、啓発を図る	①商工会議所にチラシ・パンフを配置し、事業者への啓発に努めた ②チラシ・パンフを配置した事により事業者へ周知できた。 ③商工会議所をはじめ経営者団体への周知・啓発に努める	商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者へ育児休業制度や関係法令について、周知及び啓発を図る	周知・啓発は前向きに進んでいる。育児休業取得・職場復帰に関する相談窓口の設置を目標に入れられないか	産業振興課

2	1	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についての考え方を広く普及する	ワーク・ライフ・バランスの啓発	仕事と生活の調和の実現は、一人ひとりが望む生き方ができる社会の実現にとって必要不可欠なため、市民が理解を深められるように、啓発を進めます	ワーク・ライフ・バランス啓発講座の開催	<p>①ワーク・ライフ・バランス啓発講座は毎年1回開催しており、平成24年度は11月に「心が折れないライフ・バランス術」をテーマにシニア産業カウンセラーを講師に開催した</p> <p>②人事課との共催で開催しており、市民、職員のアンケート結果によると満足度が非常に高く、以前に比べワーク・ライフ・バランスの必要性についての意識が浸透している</p> <p>③啓発講座のみならず、シニア世代や若手世代に浸透するよう情報提供に取り組んでいく</p>	ワーク・ライフ・バランス啓発講座の開催や啓発リーフレットなどの情報提供を行うことにより啓発を進める	仕事と生活の調和の実現に対する推進状況は進んでいるが、啓発講座等に男性の参加を積極的に啓発することが必要	人権政策課
			労働時間短縮に向けた啓発	事業者に対し、長時間労働などの働き方の見直しをはじめ、仕事も家庭も充実できる職場環境づくりについて、関係機関などと連携し、啓発を進めます	長時間労働などの職場環境の見直しなどの推進に関し、リーフレットなどを活用して事業者に働きかける	<p>①大阪府が発行するリーフレット「ワーク・ライフ・バランス」を利用し、労働時間等の現状と労働時間等見直しガイドライン等の情報提供を行った</p> <p>②労働者のための指針や制度が掲載されており利用しやすいと評価を得ている</p> <p>③大阪府が発行するリーフレットと並行して、労働局が発行する労働時間等の現状等に関するリーフレットで情報提供を進める</p>	長時間労働などの職場環境の見直しなど労働時間に関する基本的な考え方のリーフレット等を活用し事業者に啓発を働きかける	大阪府や市町村における相談窓口等を充実し広報で情報提供を進めてほしい	人権政策課
			労働時間短縮に向けた啓発	事業者に対し、長時間労働などの働き方の見直しをはじめ、仕事も家庭も充実できる職場環境づくりについて、関係機関などと連携し、啓発を進めます	労働時間短縮に向けての講演会を国・大阪府との共催で啓発を進めていく	<p>①国・大阪府との共催による講演会は開催できなかったが、商工会議所に労働時間短縮のチラシ・パンフを配置し、事業者への啓発に努めた</p> <p>②チラシ・パンフを配置した事により事業者への啓発ができた。</p> <p>③商工会議所と連携し、経営者団体への啓発に努める</p>	商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者ワーク・ライフ・バランス等について啓発を図る	商工会議所から各企業に対する働きかけはどのように行われているのか、結果を把握することが必要	産業振興課

2	仕事と子育て・介護との両立ができるよう、環境整備を進める	育児・介護休業制度の普及啓発	労働者が育児休業や介護休業など取得することの理解や協力を得るため、子育て期間中の短時間勤務や子どもの看護休暇、父母ともに育児休業制度を取得する場合の休業可能期間の延長（パパ・ママ育休プラス）などの制度について、関係機関との連携により啓発を進めます	育児休業取得制度や介護休業制度の利用などの職場環境づくりの推進に関する、リーフレットなどを活用し事業者に働きかける	①財団法人人権教育啓発推進センターが発行する人権啓発冊子「CSRで意識が変わる企業が伸びる」、「信頼される企業をめざして、企業の社会的責任・人権啓発」の取組事例集を利用し啓発活動に取り組んだ ②企業が入手困難な資料のため好評を得た ③人権啓発推進教育センターの資料に加え大阪府等、幅広い資料提供を進めていく	大阪府、財団法人の作成する啓発パンフレットを利用し、企業内の取り組み実例を積極的に情報提供していく	育児休業取得制度等がより容易に利用できるように進める内容であり、少子化等の問題解決の一つの答えであるので、パンフレットの配布以外の活動も期待する	人権政策課
		育児・介護休業制度の普及啓発	労働者が育児休業や介護休業など取得することの理解や協力を得るため、子育て期間中の短時間勤務や子どもの看護休暇、父母ともに育児休業制度を取得する場合の休業可能期間の延長（パパ・ママ育休プラス）などの制度について、関係機関との連携により啓発を進めます	両立支援制度の情報提供に努める	①国や大阪府等が発行するチラシ・パンフを市内公共施設等に配置しPRに努めた ②チラシ・パンフを配置した事により来庁者等への周知及び啓発になった ③関係機関と連携に努めつつチラシ等の配置を進める	育児・介護に関する両立支援制度について市民・庁内関係課へチラシ等を配布し情報提供に努める	チラシ・パンフレットを配置するだけで効果が表れたか疑問に感じる。チラシ等を手にした市民に簡単な説明をする等検討してほしい	産業振興課
	事業者に対する男性の育児休業、介護休業取得に向けた働きかけ	事業者に対し、子育ての社会的役割の重要性や家庭における男女の共同責任について認識を浸透させるとともに、育児休業や介護休業制度などの男性の利用促進を働きかけます	子育てなど、仕事と家庭の調和などの制度を周知できるよう、リーフレットなどを活用し情報提供を進める	①大阪府が発行するリーフレット「ワーク・ライフ・バランス」を利用し、育児や介護のための両立支援制度概要等の情報提供を行った ②労働者のための指針や制度が掲載されており利用しやすいと評価を得ている ③大阪府の発行するリーフレットと並行して、労働局が発行する男女がともに育児や介護のための両立支援制度概要等に関する情報提供を進める	育児や介護のための両立支援制度概要等の推進に関する、リーフレットなどを活用し事業者へ情報提供を進める	情報提供は企業のみを対象に対し行っているが、どのような評価を得たのかが見えにくいので啓発活動を再考する必要性はないか	人権政策課	

事業者に対する男性の育児休業、介護休業取得に向けた働きかけ	事業者に対し、子育ての社会的役割の重要性や家庭における男女の共同責任について認識を浸透させるとともに、育児休業や介護休業制度などの男性の利用促進を働きかけます	両立支援制度の情報提供に努める	①商工会議所をはじめ経営者団体に育児・介護のための両立支援制度について周知に努めた ②事業所における両立支援制度の利用状況は把握できない ③商工会議所との連携を深めつつ、事業者への周知に努める	商工会議所をはじめ経営者団体と連携し、事業者にも両立支援制度について、周知・啓発を図る	事業所において両立支援制度の利用状況が把握できない結果に対し、今後は実態の把握に努める必要がある	産業振興課
保育サービスなどの充実	共働き世帯などの働く親の仕事と子育てとの両立を支援し、子どもの健やかな成長を支援するため、保育所における延長保育や一時預かりなどのサービス、病児保育、放課後児童クラブの充実に努めます	延長保育16か所、一時預かり8か所、休日保育2か所、産休明け保育7か所、病児保育1か所、放課後児童クラブ14か所において事業を実施する	①各施設において、事業目標を達成している ②実施箇所数については目標を達成しているが、利用率については、施設ごとに差がみられる状況にある ③利用率向上に向けて市民周知を進めるとともに、市民ニーズを踏まえつつ、更なる充実にに向けて検討を進める必要がある	延長保育16か所、一時預かり8か所、休日保育2か所、産休明け保育7か所、病児保育1か所、放課後児童クラブ14か所において事業を実施する	25年度も同じ目標を定めているが、待機児童の問題や入所させたいが、利用することができない状況にある家庭等へのきめ細やかな支援、サービスに取り組む必要がある	子ども課
介護サービスなどの充実	介護を必要とする高齢者を抱え、仕事との両立を図ろうとする家庭に対し、介護保険制度に関する情報提供の充実を図り、介護サービスの効果的な提供支援を通じて、介護が個人・家族の責任から社会の責任として定着するように努めます	介護サービスの情報提供を図る事により、介護が社会の責任として定着するように努める	①高齢者の自立した生活を助ける為の事業であり、保険リスクの分散、財政の安定化等、一元化したサービスの質の向上や広域的な調整によるサービス基盤の構築を目指す ②門真市、守口市、四條畷市と連携を行うことにより、格差のない介護サービスの情報提供が出来た ③本市の場合、守口市、四條畷市との広域連合による執行体制をとっていることから、3市における事業格差や市民へのサービス受給の格差が生じないよう事業全体への検証を続けることが求められる	今後も高齢者数及び高齢化率の上昇が見込まれるため、適切な要介護認定及び保険給付のみならず、家族介護者の支援や介護の予防についても重点的に進めていく	門真市、守口市、四條畷市で構成される連合で、事業格差や市民サービス等平等に介護支援が提供され安心してサービスが受けられるよう取り組む必要がある	高齢福祉課

基本目標④：男女が健康で安心して暮らせるセーフティネットを充実していきましょう

方針	施策	施策の内容 (項目)	市の取り組み	平成24年度の 事業目標	平成24年度の ①推進状況 ②評価 ③改善点	平成25年度 の事業目標	審議会の意見	担当課
1 生涯を通じた男女の健康支援	1 生涯を通じ男女が健康を保持・増進できるよう、心身の健康に関する啓発・教育を進める	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）に関する啓発	女性の人権として、性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の正しい概念を周知します	広報紙やホームページなどを利用した周知・啓発を行う	①毎年男女共同参画週間に三日間連続講座を実施し、そのうちの1日に大阪国際大学人間科学部の西岡准教授をお招きし「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の講演会を行なった  ②昨年度は第2次プランができた初年度であるため、原点に戻った内容で講演会を実施できた  ③リプロダクティブ・ヘルス/ライツという言葉の認知度が低いため引き続き啓発が必要	広報紙やホームページなどを利用した周知・啓発にあわせ講演会等での啓発に努める	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」という言葉の認知度が低い状況とされ、できるだけ理解を深められるような学習を実施する必要がある	人権政策課
		性の尊重に関する教育の推進	性と生殖に関して健康であることの重要性や性感染症、HIV/エイズなどに関する正しい知識の普及啓発を進めます	ポスター掲示やパンフレットなどを窓口に設置し啓発に努めます	①保健センター館内の健診フロアに薬物乱用や性感染症等に関するポスター等を掲示し啓発を行った  ②健康に重大な影響を及ぼし害を促進しないよう正しい知識の普及を進めることができた  ③保健所、庁内関係機関と連携し、薬物等は健康に重大な影響があることの知識の普及に努める	保健センター館内の窓口にポスター掲示やパンフレット等設置し啓発するとともに、関係機関と協力し薬物乱用等は心身に重大な影響があることの情報提供に努める	薬物や性に関しては比較的気軽に体験できてしまふとされるが、薬物乱用や性感染の状況は直接見えにくい現状にあると考える。講座等を開催し実態の紹介等啓発に努めてほしい	健康増進課
		性の尊重に関する教育の推進	性と生殖に関して健康であることの重要性や性感染症、HIV/エイズなどに関する正しい知識の普及啓発を進めます	発達段階に応じた性教育に取り組み、正しい知識の普及啓発が進むよう、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	①性感染症やHIV/エイズについてのポスターやパンフレットを各校に配布し、啓発を行った。また、男女平等教育推進委員会を通して、講師を招き性同一性障害の講演会を行った  ②様々な視点から性教育の授業が各校において進んでいる  ③継続的な啓発が今後も必要である	発達段階に応じた性教育に取り組み、正しい知識の普及啓発が進むよう、男女平等教育推進委員会等で、情報共有や意見交流を行う	学校教育現場で発達段階に応じ、性に関する正しい知識を習得できるよう継続して取り組んでほしい	学校教育課

	男女の健康に関する啓発	男女の健康に関する啓発について、生活習慣病予防教室や骨粗しょう症予防教室などを開催し、広報紙などを活用し、市民が受講しやすい内容に努めます	市民の健康の増進に寄与することを目的に、各種教室を継続して実施する	①生活習慣病予防教室延70人、糖尿病予防教室延57人、骨粗しょう症予防教室延90人の参加者があり、微増傾向にある ②各教室を実施し、市民の健康の増進に寄与することができた ③各種教室の内容を充実させるため、市民からの意見を参考にして各教室を実効性あるものにする	市民の健康の増進に寄与することを目的に、各種教室を継続して開催し市民の意見を取り入れる	高齢者が増加する社会状況にあり、健康に関して関心が高まっている。各教室が活発に使用されており、さらに参加者が増加するためのPRに取り組む必要がある	健康増進課
	飲酒、喫煙、薬物乱用防止対策などの推進	医師会や保健所などの関係機関、学校、家庭、地域などとの連携により、飲酒、喫煙、薬物乱用防止対策に努めます	各機関との連携を図りながら、周知啓発に努めます	①歯科健康展や健康展、キッズカーニバルなど、大勢の市民が来所するイベント時に、パンフレットの設置、ポスターや教育媒体の展示を行い、多くの来所者に興味を持って見てもらえた ②特にたばこの禁煙指導媒体（たばこのタールそのものを紹介）を用いた禁煙啓発は来所者の反応が良く、たばこ害の周知啓発活動を行えた ③キッズカーニバルや歯科健康展等の場で健康保持・増進に関する情報提供に努め周知啓発を図る	保健所や医師会等の関係機関と連携を図りながら、健康保持等の周知啓発に努める	健康増進法の施行から、飲酒・喫煙に限らず食生活や運動に及ぶまで生活習慣に関する正しい知識が必要であるが、年次毎に事業目標を考慮して取り組み、常に指導する立場を継続されることが望まれる	健康増進課
2	生涯各期に応じた健康対策を進める	飛び込み出産の防止や妊娠高血圧症候群、貧血の早期発見など、妊婦の健康の保持・増進を図るため、妊婦健康診査の周知と受診の促進を図ります。また、相談や乳幼児健診、訪問活動など、母子の健康の保持・増進を図ります	さらなる妊婦健診の受診勧奨に努めます。乳幼児健診・家庭訪問等の母子保健事業についても、継続的に実施します	①ホームページやポータルサイトなど様々な媒体を通じ、妊婦健診の周知と受診の促進を図った。妊婦健康診査受診者一人当たり受診回数 12.9回であった。また、保健師による相談や健診、訪問活動等の他ママパパ教室、日曜日に開催するサンデーママパパ教室についても実施した ②23年度一人当たり受診回数13.3回で、24年度はやや減少した ③母子健康手帳と同時に配布している妊婦健診補助を交付する際に、妊婦健診の勧奨を行い受診の促進を図る	妊婦健診の受診勧奨に努めるとともに、乳幼児健診・家庭訪問等の母子保健事業を継続的に実施し妊産婦・乳幼児の健康の保持・増進を図る	引き続き妊婦健診の受診勧奨に組みながら、共働きのサンデー教室についても男女が子育てに参加できるように継続して実施されることが望まれる	健康増進課

乳幼児期からの食育の推進	健康づくりの基礎となる乳幼児期に、適切な食習慣の確立や食を通じた豊かな人間性の構築、家族の関係づくりなどを深めるため、食生活の重要性について、総合的な食育の推進を図ります	門真市食育推進計画を策定し、関係機関と連携を図りながら推進できるような体制作りをします	<p>①門真市健康増進計画・食育推進計画策定年であり、庁内14課で構成するワーキングチームを立ち上げ、今後、健康・食育に関する推進体制等を検討する</p> <p>②計画策定年であり、26年度から前年評価を行う</p> <p>③25年度に改善点を検証していく</p>	関係機関とも連携を図りながら、門真市健康増進計画・食育推進計画の推進体制を充実させ計画に取り組む	推進体制検討段階の年度であり、施策内容についてはワーキングチームによる具体的な体制の提言をまとめて審議会としての評価を行う。計画とおりの進行に関しては、そのままの推進を願う	健康増進課
成人・高齢期における健康づくりの推進	死因や要介護等認定の原因疾患の男女の違いなどを踏まえ、がん検診の受診や疾病に関する正しい知識の啓発を進めます。また、心の健康相談の充実に努めます	がん検診やその他検診についての周知、受診勧奨に努めます。健康相談を受ける中で、心の問題など必要な場合は適切な窓口紹介などをして、支援をつなぎます	<p>①広報や一般健診あるいは歯科健康展や健康展などの機会に、ポスターやちらしなどで受診勧奨を実施した。また、心の健康相談については毎週保健師による面談・電話健康相談を実施するなかで、不安の傾聴、助言などを行い、必要な場合窓口紹介を行っている</p> <p>②女性のがんについて受診率の伸びがあまり良くない。心の健康相談は保健所事業であるが、必要な人に紹介して相談につなぐことができた</p> <p>③がん検診（乳がん・子宮がん・大腸がん）については、国の補助事業（無料クーポン）や集団検診実施の周知PRを行い受診率の向上を図る。心の健康相談については、保健所等関係機関・関係各課との連携強化を図る</p>	がん検診やその他検診についての周知、受診勧奨に努め受診増を図る。また、健康相談を受ける中で、心の問題など適切な窓口紹介をし充実した相談支援を進める	検診の受診率向上のために、告知の方法への工夫が必要。広報や展示会ポスターでは、これを読む市民にしか伝わらない。一つの方策であるが、医師等に協力を求め、受診の際に患者に対する制度告知を行ってもらおう等はどうか。小児科や歯科医まで広範な医師に協力を求めれば、特に女性への制度の告知に資すると思われる（男性は就労先から告知があることが多く、勤務先による健康診断も通常）。心の健康相談は、市民に対する積極的告知が難しいが、各種相談受付窓口が即時適切に紹介できる体制の確立が求められる	健康増進課

		健康づくりを意識した運動習慣の促進	生涯を通じ、健康づくりを意識した運動の習慣づけをめざし、啓発を行うとともに、年代や体力に応じたスポーツ活動を促進します	スポーツ団体との協働による事業を展開することにより、気軽にスポーツ活動に参加できる機会と環境整備を進めます。	①スポーツ団体が主催する下記の大会事業に対し補助金を交付した。(門真市民総合体育会・北河内体育振興会等、門真市スポーツ少年大会本部事業)参加者合計4588人、交付金総額750,000円 スポーツ団体の協力の下、次の大会を実施した。(北河内地区総合体育大会、大阪府総合体育大会、三島・北河内地区対抗柔道大会、北河内地区駅伝競走大会)参加者合計387人  ②各種大会の実施を通じて、市民のスポーツ振興が行えた  ③スポーツ団体への効果的な支援に努めるとともに、市民総合体育大会のあり方について検討する	各スポーツ団体が実施するイベント等の事業に幅広い市民の参加を促し、スポーツを通して市民の健康増進を図る	市民のスポーツ参加の機会の増加のための施策がないし事業としてさらなる発展を願う。ただ、各種団体への資金を伴う以上、公平性はもとより、費用対効果の検証や、一部市民のみの利益になっていないか、より一層幅広い団体との連携(による市民スポーツの機会の発展)等、政策的に発展的な検証が望まれる	スポーツ振興課
		健康づくりを意識した運動習慣の促進	生涯を通じ、健康づくりを意識した運動の習慣づけをめざし、啓発を行うとともに、年代や体力に応じたスポーツ活動を促進します	関係期間と連携し、歩こうよ・歩こうね運動等のスポーツ活動の促進を行う	①関係機関と連携し、歩こうよ・歩こうね運動等のスポーツ活動の促進を行った  ②高齢者が気軽に参加できる運動を推奨することにより、高齢者の健康維持・増進を図れた  ③高齢者がこの運動を自主的に取り組むことにより、閉じこもりの予防にもなり、高齢者の健康の維持に繋がるため、参加人数・達成者の増加を目指す	関係機関と連携し、歩こうよ・歩こうね運動等のスポーツ活動の促進を行う	歩行という運動を推進するという施策ないし事業は益々重要で、本年度の推進のさらなる発展を願う。市としては、歩行が安心して行える外的環境整備や高齢者だけでなく市民全体に対する啓蒙も行うことが望まれる	高齢福祉課
2	さまざまな困難を抱	1 ひとり親家庭に対する支援	ひとり親家庭等ひとり親家庭の自立支援を計画的に進めます	平成23年3月策定の第2次ひとり親家庭等自立促進計画に基づき、本計画の推進に努める	①母子自立支援相談受付件数 293件  ②広報掲載など、相談先の周知啓発に努めるとともに、相談体制の充実を図り、関係各課及び関係機関と連携強化に努めた  ③関係各課及び関係機関と連携強化を図る	第2次ひとり親家庭等自立促進計画の推進に努める	多くの相談を受けていただき、また、連携強化を図っていただき継続を望む	子ども課

<p>高齢者に対する支援</p>	<p>介護保険サービスの提供を進め、地域での自立した生活を支援するための事業を推進します</p>	<p>自立した生活を送る事が出来るよう、介護保険サービスの情報提供を図り、必要な方に介護保険サービスが提供されるよう努める</p>	<p>①高齢者の自立した生活を助ける為の事業であり、保険リスクの分散、財政の安定化等、一元化したサービスの質の向上や広域的な調整によるサービス基盤の構築を目指す</p> <p>②門真市、守口市、四條畷市と連携を行うことにより、格差のない介護サービスの情報提供が出来た</p> <p>③本市の場合、守口市、四條畷市との広域連合による執行体制をとっていることから、3市における事業格差や市民へのサービス受給の格差が生じないよう事業全体への検証を続けることが求められる</p>	<p>今後も高齢者数及び高齢化率の上昇が見込まれるため、適切な要介護認定及び保険給付のみならず、家族介護者の支援や介護の予防についても重点的に進めていく</p>	<p>守口市や四條畷市との広域連合による体制をうまく活用し取り組んでいただき継続を望む</p>	<p>高齢福祉課</p>
<p>障がいのある児童に対する支援</p>	<p>障がいのある子どもが、地域で社会の一員として主体的に生きる力を高められるように、関係機関などと連携し、ライフステージに合った福祉・保健・医療などを支援します</p>	<p>これまでの障がい福祉サービス・地域生活支援事業に加え、H.24年度児童福祉法の改正に伴い、新しく創設された障がい児通所支援の提供を進め、保護者の負担を軽減するとともに、障がい児の療育を推進します</p>	<p>①障がい福祉サービス・地域生活支援事業のサービスとともに、創設された障がい児通所支援の利用を推進した</p> <p>②障がい児通所支援の利用が進み、障がい児を養育されている保護者の負担軽減や継続的な療育を提供することが出来た</p> <p>③今後も障がい児サービスについて市ホームページ・福祉のしおり等で継続して周知を行う</p>	<p>H25年4月の児童福祉法改正・障害者総合支援法施行に伴い、難病を有する児童が障がい児支援の対象となったことから、児童福祉法・障害者総合支援法に基づく障害児支援の利用を推進する</p>	<p>障がい児通所支援を勧めただけ継続した周知に取り組んでほしい</p>	<p>障がい福祉課</p>
<p>障がいのある人に対する支援</p>	<p>障がい福祉サービスの提供を進め、地域での自立した生活を支援するための事業を推進します</p>	<p>障がい福祉サービス・地域生活支援事業等の提供を進め、障がい者の自立に向けた支援を行います</p>	<p>①障がい福祉サービス・地域生活支援事業のサービス提供を実施した</p> <p>②利用者は増加しており、自立した生活の支援につながった</p> <p>③市ホームページ・福祉のしおり等で対象者に継続して周知を行う</p>	<p>H25年4月の障害者総合支援法施行に伴い、新たに難病等の方々方がサービスの利用対象となったことから、より一層必要なサービスの利用を推進し、自立に向けた支援を行なう</p>	<p>障がい福祉サービス・地域支援事業のサービスをうまくはじめていただいている</p>	<p>障がい福祉課</p>

生活が困窮している人に対する自立支援	生活が困窮している人への相談や指導・助言を行い、自立に向けた支援に努めます	生活が困窮している人等への支援策として、住宅手当緊急特別措置事業および門真市援護資金貸付事業を実施し、委託相談事業としてコミュニティソーシャルワーカー配置事業、総合相談事業を実施している。これらの事業を実施・充実させていくとともに、窓口間の情報提供、つなぎ機能の強化などの有機的連携を図っていく	①住宅手当緊急特別措置事業による住居費の扶助および門真市援護資金貸付事業による生活費の貸付により、生活困窮者に対し自立にむけた支援を図っている。また、委託相談事業として実施しているコミュニティソーシャルワーカー配置事業、総合相談事業により、市民の多様な相談に対応し、問題解決に努めた ②各相談事業間の連携を強化し、支援策を包括的に検討することでより様々な相談に対応することが可能となった ③課題を抱えた方がすぐに相談できるよう周知に努めるとともに、自発的に窓口相談に来ない方への支援について検討を行う	生活が困窮している人等への支援策として、住宅支援給付事業および門真市援護資金貸付事業を実施し、委託相談事業としてコミュニティソーシャルワーカー配置事業、総合相談事業を実施している。これらの事業を実施・充実させていくとともに、窓口間の情報提供、つなぎ機能の強化などの有機的連携を図っていく	課題を抱えた方への相談、支援等を適切に行っていただいております。実効性ある取り組みを継続することが必要	福祉政策課
生活が困窮している人に対する自立支援	生活が困窮している人への相談や指導・助言を行い、自立に向けた支援に努めます	関係各課及び課内に配置した相談員（就労支援員等）を活用し、生活困窮者（生活保護受給者）の自立支援に努めます	①課内に相談員（就労支援員等）を配置し就労支援等の相談を行うことにより、生活困窮者（生活保護受給者）の自立支援を行った ②課内に相談員（就労支援員等）を配置することにより生活困窮者（生活保護受給者）の自立の助長につながった ③課内の相談員（就労支援員等）の人数を増やし、さらに生活困窮者（生活保護受給者）の自立支援を行う	関係各課及び課内に配置した相談員（就労支援員等）を活用し、生活困窮者（生活保護受給者）の自立支援に努める	相談員の方の配置等が十分適切に行われていると感じており、さらなる支援に努めることが必要	保護課
就労困難者に対する就労支援	母子家庭の母や寡婦、高齢者や障がいのある人など、就労が困難な人の就労を促進するため、ハローワーク等関係機関と連携し、就労機会の確保・拡大に努めます	就労困難者の相談件数と就労件数の増	①国や大阪府等からの技能の向上、資格取得のための職業訓練等のチラシを市内公共施設に配置し、就労相談時にも情報提供及び周知を図った ②就労相談時に、職業訓練等の情報提供する場合があり効果的な周知が図れた ③ハローワーク等との連携を強化し、就労相談とともに就労支援に努める	職業訓練等の情報提供とともに、ハローワークとの連携強化を図り、ひとりでも多くの就職困難者が就労できるように努める	職業訓練により資格取得をめざし、就職に繋げることが大切でありハローワークとの連携を深める必要がある	産業振興課

	小地域活動の推進	地域の高齢者や障がいのある人、子育て中の親子など支援を必要とする人々が住み慣れたまちで安心して生活できるように、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合いの取り組み「小地域活動」を推進し、地域力の強化を図ります	引き続き、門真市社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動に対し補助金を交付するとともに、よりきめ細やかかつ実効的な事業が実施できるようま仕組みづくり、助言を行っていく	①門真市社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動に対し補助金を交付した ②補助金の交付により地域住民の「小地域活動」を支援することにより、地域力の向上につながった ③主体となる地域住民がより効果的に活動がおこなえるような仕組みづくりや助言を引き続き検討していく	引き続き、門真市社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動に対し補助金を交付するとともに、よりきめ細やかかつ実効的な事業が実施できるようま仕組みづくりや助言を行っていく	小地域内でのネットワークは重要な位置づけであり、地域力強化の推進に一層の取り組みを進めてほしい	福祉政策課
2	女性であることで複合的に困難な状況に置かれている人々への対策を進める	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、生活情報や行政サービス情報などを提供します	人権相談や女性のための相談、関係機関、各課と連携し、行政サービス情報などを提供していく	①広報かどま4月号、9月号、10月号、12月号、毎年12月の発行している「人権週間特集号」に相談窓口の記事を掲載、また市ホームページに相談窓口の内容を掲載した ②定期的に相談窓口の記事を掲載できた ③さらなる周知の機会	広報やホームページだけでなく、講演会開催時に情報提供するなど、困難な状況にある女性が安心できる情報提供を行う	関係諸機関および庁内各課の連携を密にし、困難な状況にある女性への情報提供機会をさらに増やしてほしい	人権政策課
	相談体制の充実	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、また、人権侵害などの事象に総合的に対応できるように、関係課や関係機関との連携強化を図ります	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員の相談など関係機関、各課と連携し、相談体制の充実を図る	①各相談窓口の相談件数 人権相談156件 女性のための相談9件 人権擁護委員の相談5件 ②人権相談に関しては毎年100件以上の相談件数があるが、女性のための相談、人権擁護委員の相談は件数が10件未満である ③人権相談、人権擁護委員の相談、女性のための相談の相談窓口等のチラシを、イベントや人権講座開催時に配布し周知していく	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員の相談を引き続き実施するとともに、関係機関や庁内各課と連携し、相談体制の充実を図る	人権侵害事象等に対応するための人権教育の強化が必要。相談事業では、市民が相談時に気軽に利用できる環境づくりを希望する	人権政策課

相談体制の充実	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、また、人権侵害などの事象に総合的に対応できるように、関係課や関係機関との連携強化を図ります	相談体制の充実を図るとともに、関係各課及び関係機関と連携強化に努める	①相談者のニーズに応じて関係各課及び関係機関との連携強化に努めた ②広報掲載など、相談先の周知啓発に努め、相談体制の充実を図った ③関係各課及び関係機関と連携強化を図る	相談体制の充実を図るとともに、関係各課及び関係機関と連携強化に努める	基本目標に沿った方針、施策に関して、きめ細かく重複する課題もあり担当者の細分化で相談者が迷わない連携が必要	子ども課
相談体制の充実	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、また、人権侵害などの事象に総合的に対応できるように、関係課や関係機関との連携強化を図ります	障がいのある女性や外国人からの相談に対応するとともに、H24.10月障害者虐待防止法の施行に伴い、より一層関係機関と連携強化を図り人権擁護に取り組みます。	①障がいのある女性・高齢者からの相談、障害者虐待防止法に関わる相談等に関係機関と連携して対応した ②関係機関との連携によりスムーズに問題に対応し、取り組めた ③研修などを通じ、継続的に相談支援体制の強化に努める	障がいのある女性や高齢者等に加え、障害者総合支援法施行に伴う難病等の方々に対して、関係機関と連携強化を図ってさまざまな相談に対し支援を行う	個々の問題に対する相談体制の充実には相談者に安心を与えることになり、この目標は継続と更なる充実を図ってほしい	障がい福祉課
相談体制の充実	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、また、人権侵害などの事象に総合的に対応できるように、関係課や関係機関との連携強化を図ります	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性の生活保護受給者者世帯について関係各課及び機関と連携を図ると共に、専任の面接相談員を配置し、人権侵害などの事情への総合的な対応に努めます	①関係各課及び関係機関と連携を図るとともに、専任の面接相談員を配置し、母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性の生活保護受給者世帯への対応を行った ②関係各課及び関係機関と連携を図るとともに、専任の面接相談員を配置することにより、人権侵害などの事情への対応がきめ細かく行えるようになった ③関係各課及び関係機関との連携を今後もきめ細かく行っていくとともに専任の面接相談員の充実を図る	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性の生活保護受給者世帯について関係各課及び機関と連携を図ると共に、専任の面接相談員を配置し、人権侵害などの事情への総合的な対応に努める	対応する職員の専門性向上のための、研鑽の機会を多く与えられる様に願う	保護課

相談体制の充実	母子家庭や寡婦、障がいのある女性、外国人女性などが、安心して日常生活を送ることができるように、また、人権侵害などの事象に総合的に対応できるように、関係課や関係機関との連携強化を図ります	関係機関との連携強化を図ります	<p>①保健師が窓口や訪問、電話等により、母子家庭や障がいのある女性、外国人女性などの相談等支援に対応し、必要に応じて、関係課や関係機関と連携し支援を行った</p> <p>②保健師のみの体制でなく複数の関係各課と連携することで、相談者に対し充実したきめ細かい対応やサービスが提供できた</p> <p>③関係各課・関係機関との連携強化を図るとともに、保健師が能力向上のために受講する各種専門研修を活用し対応していく</p>	関係機関・関係各課との連携強化を図り、保健師が総合的に対応できるように努める	保健師の専門性向上のための、各種専門研修への機会を多く与えられる様努めてほしい	健康増進課
複合的な課題に関する対応	さまざまな複合的な課題を抱えた家庭の悩みや困難を解決するため、関係課や関係機関などとの連携による対応の充実を図ります	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員の相談など関係機関、各課と連携し、相談体制の充実を図る	<p>①大阪府や法務局の関係機関、関係課と連携し人権相談、人権擁護委員の相談、女性のための相談を実施している</p> <p>②大阪府や法務局、庁内関係機関と連携し対応の充実に努めることができた</p> <p>③どのような相談ケースにも対応できるようさらなる連携が必要</p>	人権相談や女性のための相談、人権擁護委員の相談において関係各課や関係機関等との連携を図り相談対応の充実に努める	相談者に対して、相談後のフォロー等に取り組んでほしい	人権政策課
複合的な課題に関する対応	さまざまな複合的な課題を抱えた家庭の悩みや困難を解決するため、関係課や関係機関などとの連携による対応の充実を図ります	相談体制の充実を図るとともに、関係各課及び関係機関と連携強化に努める	<p>①相談内容に応じて、専門の相談員が対応し、支援の充実を図った。また、関係各課及び関係機関と連携強化に努めることで、より総合的な支援体制の構築に努めた</p> <p>②広報啓発など、相談先の周知啓発に努め、相談体制の充実を図った</p> <p>③関係各課及び関係機関との円滑な連携強化を図り、相談体制の充実を図る</p>	相談体制の充実を図るとともに、関係各課及び関係機関と連携強化に努める	職員の専門性向上のための、研修を進める等研鑽の機会を多く与え充実を図ってほしい	子ども課
複合的な課題に関する対応	さまざまな複合的な課題を抱えた家庭の悩みや困難を解決するため、関係課や関係機関などとの連携による対応の充実を図ります	障がい者が抱える様々な問題に対して、相談に対応し、悩みや困難の解決に向けて関係機関と連携して取り組みます	<p>①障がい者が抱える様々な問題に関係機関と連携して取り組んだ</p> <p>②複合的な問題にも関係機関と連携して対応した</p> <p>③さまざまな問題を抱える障がい者の相談に対応できるよう、さらに関係機関との連携協力体制を強化する</p>	障がいのある女性・高齢者・外国人や難病等を抱える方々に相談体制の充実を図り、関係機関と連携し支援に努める	相談体制のさらなる充実と、相談者とのパイプ役として現場とどのように連携し解決に繋ぐのか相談対応の強化を希望する	障がい福祉課

	複合的な課題に関する対応	さまざまな複合的な課題を抱えた家庭の悩みや困難を解決するため、関係課や関係機関などとの連携による対応の充実を図ります	複合的な課題を抱えた生活保護受給者世帯の悩みや困難を解決するため関係各課及び関係機関と連携を図ると共に、課内の相談員（子ども健全育成相談員等）を活用することにより問題の解決に努めます	<p>①関係各課及び関係機関と連携を図るとともに課内の相談員（子ども健全育成相談員）を活用することにより、複合的な課題を抱えた生活保護受給者世帯の悩みや困難を解決し、世帯の自立助長を行った</p> <p>②関係各課及び関係機関と連携を図るとともに課内の相談員（子ども健全育成相談員）を活用することにより、悩みや困難が解消され世帯の自立助長が図られた</p> <p>③関係各課及び関係機関と連携をきめ細やかに行うとともに課内の相談員（子ども健全育成相談員）を増員するなどの強化を行う</p>	複合的な課題を抱えた生活保護受給者世帯の悩みや困難を解決するため関係各課及び関係機関と連携を図るとともに、課内の相談員（子ども健全育成相談員等）を活用することにより問題の解決に努める	相談者に応じた自立支援や世帯における悩みや困難が、解消されること等自立助成が図られており継続した取り組みを希望する	保護課
	複合的な課題に関する対応	さまざまな複合的な課題を抱えた家庭の悩みや困難を解決するため、関係課や関係機関などとの連携による対応の充実を図ります	関係機関との連携強化を図ります	<p>①家庭内問題（DV・虐待・金銭・不労等）を抱える家庭が増加しており、関係課や関係機関と連携し支援、措置を行っている</p> <p>②庁内各課との連携は不可欠であり、家庭内の困難を解決するための連携が図れた</p> <p>③関係各課・関係機関との連携強化を図り対応する</p>	家庭内問題を抱える家庭の問題解決のため関係各課・関係機関との連携による対応の充実を図る	行政の対応について関係課との連携が図られており、意欲ある支援が行われている。継続した取り組みを希望する	健康増進課